

青少年 ひょうご

No. 74

「ひょうごユースケアネット・ ほっとらいん相談」

専門スタッフが、ひきこもりの専門相談や、
個々の相談に応じた専門機関の紹介の電話相談を行
っています。

実施日時：月・水・金（週3回）

10:00～12:00 13:00～16:00

（祝日および年末年始を除く）

専用ダイヤル：078-977-7555（相談料無料）



特集

青少年活動の展開を 支える基盤の充実

青少年本部神戸事務部 078-382-8249 中播磨青少年本部 079-281-9198

阪神南青少年本部 06-6481-4634 西播磨青少年本部 0791-58-2131

阪神北青少年本部 0797-83-3138 但馬青少年本部 0796-26-3648

東播磨青少年本部 079-421-9105 丹波青少年本部 0795-72-5168

北播磨青少年本部 0795-42-9352 淡路青少年本部 0799-26-2048

編集・発行 2011年7月1日発行

公益財団法人兵庫県青少年本部

〒650-0011

神戸市中央区下山手通 4-16-3

兵庫県民会館 8階

TEL078-891-7410 FAX078-891-7418

HP <http://www.seishonen.or.jp/>

CONTENTS

P 2 ★特集★

青少年活動を支える基盤の充実
～新規事業を中心に～

P 3 《東日本大震災復興支援
「ひょうご青年協力隊」派遣報告》

P 4 ☆ひょうご青年フォーラム 事業報告

☆ひょうご子ども・若者応援団
平成23年度特別助成事業募集

P 5 ☆兵庫・沖縄友愛キャンプ 募集&報告
☆ひょうご出会いサポートセンター

P 6 ★地方青少年本部だより★
どろん子サッカー（北播磨青少年本部）
500人委員会OB会総会&講演会
（東播磨青少年本部）

P 7 ★青少年施設だより★
平成23年10月生募集（県立神出学園）
人生まなび塾の募集（県立山の学校）

P 8 賛助会員募集のお知らせ、募集しています！
編集後記

兵庫県青少年本部 の新規事業

「兵庫県青年洋上大学海外養成塾」

昭和46年度から、これまで32回、次代を担う青少年の健全な育成を目指し、「兵庫県青年洋上大学」を実施してきましたが、本年度から、多様な体験活動を通して、国際性豊かな人材養成を目指す「兵庫県青年洋上大学海外養成塾」を、新たに実施することとしました。交通手段として、これまでの大型客船に代わり、航空機を利用します。



第1回目となる本年度は、兵庫県の友好省（広東省）の省都である広州市と、発展目覚ましい中国経済をリードする上海市を訪問します。

現地では、広東省政府への表敬訪問をはじめ、小学校・中学校での授業見学や子ども達との交流活動、大学生家庭でのホームステイ、両国青年による市内散策・共同ボランティア活動・交流交歓会、現地企業の視察や歴史的文化遺産の見学など、多彩な交流・体験プログラムを実施します。



兵庫県青少年本部は、公益財団法人に移行して3年目を迎えました。

常に、時代の要請を視野に置きながら、各事業の充実と見直しに努めています。

ここでは、本年度の新規事業を2つご紹介します。

本事業は6日間ですが、事前（2日間）・事後研修（2日間）を行い、参加青年の友情やネットワークづくりを図るとともに、事業終了後の社会貢献活動等への積極的参加等を促進します。

後日、本紙「青少年ひょうご」で、実り多い報告ができますよう、どうぞご期待ください。

「ひょうご青少年社会貢献活動認定制度」

青少年本部では本年度、企業や社会が青少年を応援するための仕組みとして「ひょうご青少年社会貢献活動認定制度」を新たに創設しました。

これは、青少年が青少年団体等の実施する社会貢献事業に一定期間参加し、所定の課程を修了した場合、その活動実績を公的機関である青少年本部が認定しようとするものです。

【制度のあらまし】

- 1 青少年団体等が実施する社会貢献事業のうち、この制度にふさわしい事業を青少年本部が承認する。
- 2 青少年は、承認された事業に参加する。
- 3 青少年本部は、承認事業の実施団体からの報告に基づき、修了基準を満たした青少年に対して認定書を交付する。
- 4 青少年は、制度への参画企業の採用試験において、活動実績をPRし、企業は採用に活用する。



【制度の特徴】

- ① 青少年は、企画力やコミュニケーション能力、たくましく生きる力などを実践活動の中で身に付け、企業等の採用試験等において活動実績をPRできます。
- ② 企業等は、有能な人材と出会える機会が増えるとともに、制度への賛同により社会貢献への意欲の高さを広く社会へアピールできます。
- ③ 青少年団体は、自らを広くアピールできるとともに、意欲ある多くの青少年が活動に参加することで団体の充実・活性化が図れます。

本年度は、既に8団体9事業を承認しました（下記「承認事業一覧」参照）。
事業への参加申込は概ね7月中旬頃までで、詳細は直接事業実施団体へ。
制度にご賛同いただける企業等は、青少年本部までご連絡ください。

平成23年度「ひょうご青少年社会貢献事業」（承認事業一覧）

実施団体	事業内容	参加日数	問合せ先
兵庫県子ども会連合会	子ども自然村「冒険隊(1日キャンプ)」 子ども自然村「フロンティア(夏季キャンプ)」	1年間で25日	078-221-4081
野外活動協会(OAA)	田舎生活体験キャンプ	半年間で15日	078-754-8631
西宮 YMCA	発達障がい児サポート事業	1年間で35日	0798-35-5987
日本ボーイスカウト兵庫連盟	キャンプと地域奉仕活動事業	1年間で30日	078-333-1781
ガールスカウト日本連盟兵庫県支部	「ボランティア体験の場」企画	1年間で24日	078-891-7025
ニューいぶき	発達障がい児の地域参加支援	1年間で24日	078-996-3569
エコ・ヒューマン地域連携センター (県立大姫路キャンパス内)	チームで地域貢献企画	1年間で60日	Info-ehc@shse.u-hyogo.ac.jp
JUON(樹恩)NETWORK	「森林(もり)の楽校」運営	1年間で24日	090-7022-7222

《東日本大震災復興支援「ひょうご青年協力隊」派遣報告》

去る6月15日（水）から18日（土）までの日程で、兵庫県青少年団体連絡協議会に所属する団体メンバーを中心に「ひょうご青年協力隊」を編成し、“ひょうごボランティアプラザ”が用意するボランティアバスを活用して、被災地の復旧活動ボランティアに参加しました。

現地（宮城県東松島市）には16日（木）の朝に到着、その日に割り当てられた仕事は側溝の泥出し作業です。本格的な梅雨が訪れる前に泥出しをして、水害を防ぎます。同行した80名全員で作業をしている際に、住民の方から3度も飲み物を差し入れていただきました。

2日目（宮城県亶理町）の17日（金）は4グループに分かれて、がれきの撤去、病院の片付けのほか、農家で苺の苗作りや苗植えを手伝いました。

JAみやぎ亶理の組合長さんが、「今まではもういい、これからのことに向かって頑張っていく、3ヶ月を経過して、やっとそのような気持ちになった。兵庫からこんなにたくさん来てくださって本当に感謝している。阪神・淡路大震災時には何もなかったことを今とても反省している。自分がその身になって、被災地に住む人の気持ちがわかった。」と仰った言葉が心に残りました。

ギリギリの窮地にたって頑張っている東北の人々と出会い、たくさんの感動と気づきがありました。

一緒に活動した人々との出会いも嬉しい出来事で、縁の大切さを強く感じました。

被災地では多くの努力の甲斐もあって、少しずつ日常を取り戻している場面も見られます。但馬から運んだ「コウノトリの箱庭」が、美しい日常風景にとけこんでいたのが印象的でした。

現地では、まだまだ多くのボランティアの手を必要としています。復興に向けた長い道のりで、私たちにできることを地道に続けて行きたいと改めて感じた今回の経験でした。



（青少年本部 大橋）

ひょうご青年フォーラム

■ひょうご青年フォーラム・事業報告

第4回ひょうご青年フォーラム「わくwakuリンク」～一緒にわくわくしませんか～を平成23年2月26日（土）に神戸市立新長田勤労市民センターで開催しました。

青年たちが半年以上の時間をかけて、内容や日程、場所など全てを創り上げていき、青年のスキルアップや新たなネットワークを作って青少年活動の活性化を図るために実施しました。



今回は「わくわく」をテーマに、わくわくした気持ちや、自分の枠を超えることを目的に、第1部は参加者の枠を取り払うためのゲームや仕事と活動について、将来のことなどをテーマに座談会を行う「話く輪くトーク」を繰り広げました。

第2部は「クラフトフリーマーケット」として、各団体のクラフトの技を見せ合いながら、約100名の参加者が交流を深めました。

参加者から「温かい気持ちになった」「活動する仲間が増えた」などの意見を聞くと、実行委員一同の想いが通じたようでした。また、実行委員も「とてもいい仲間に出会えた。これからももっと青少年活動の仲間を増やしていきたい。」と達成感に満ちた表情で、これからの活動も意欲的に取り組む姿勢が感じられました。



ひょうご子ども・若者応援団

■平成23年度東日本大震災復興支援特別助成事業募集！

青少年育成団体・グループの活動を支援するため、「ひょうご子ども・若者応援団」助成事業を実施しています。

今回は、東日本大震災により被災した青少年を元気づけ、励ますため、特別助成事業を実施します。

青少年団体・グループが兵庫県内に避難、居住している青少年を交えたキャンプや交流会などを行う事業に対して助成しますので、ご応募ください。

助成金額

事業費の4分の3以内（上限1件15万円）

募集期間

平成23年6月20日（月）～

平成24年2月29日（水）

対象事業

平成23年7月20日～平成24年3月31日に兵庫県内で実施する下記の事業

- ・被災青少年の心身の健康の回復・増進に関わる事業
- ・被災青少年と県内青少年との交流に関わる事業
- ・その他、兵庫県青少年本部が必要と認める事業

この助成事業は、企業や団体・個人の皆様から寄せられた寄附金を原資として、青少年活動に取り組む青少年団体・グループ等に助成し、活動の活性化を図ろうとするものです。

問い合わせ先

公益財団法人兵庫県青少年本部 企画調整部

ひょうご子ども・若者応援団担当

TEL 078-891-7410

※くわしくは当本部ホームページ

(<http://www.seishonen.or.jp/>)へ！



第39回兵庫・沖縄夏期友愛キャンプ参加者募集中！！

兵庫・沖縄友愛運動の一環として、両県の青年が郷土の歴史や文化の交流を通して友愛の絆を深め、郷土の発展に寄与するリーダーを養成するため、本年度も8月25日（木）～28日（日）までの3泊4日、沖縄・渡嘉敷島を中心に開催される第39回兵庫・沖縄夏期友愛キャンプへの参加者を募集しています。

前半は、渡嘉敷島を中心に宿泊して海洋研修（大型カヌーなど）を楽しみ、後半は、沖縄本島での平和学習や那覇市内の散策などを行います。

■応募対象：兵庫県内に在住・通勤・通学している18歳～35歳までの方（高校生は除く）で、現に青少年育成活動等のリーダーとして活動している人、またはリーダーを志している人。

※原則として、冬期友愛キャンプ（平成24年2月9日～12日）に参加できる方を優先します。

■参加費用：52,000円

■募集定員：30名（応募者多数の場合は書類選考）。

■申込方法：参加申込書に必要事項を記入のうえ、兵庫県青少年本部友愛キャンプ担当まで郵送または持参してください。
（参加申込書は、HP：<http://www.seishonen.or.jp> からダウンロードできます。）

■申込締切：7月22日（金）必着



第38回兵庫・沖縄冬期友愛キャンプレポート

2月10日（木）から13日（日）にかけて、第38回兵庫・沖縄冬期友愛キャンプが開催されました。冬は沖縄の青年を兵庫に迎えます。香美町の兎田野高原野外教育センターでのスキー研修と、神戸市内での防災学習・街中散策です。

今年の冬は雪が多かったのでスキー場のコンディションもよく、心配されたお天気もバッチリ！

沖縄のSさんの「最初はどうも滑れなくても、転んだら誰かが助けてくれる。そしてまた立ち上がり上手になっていく。大げさかもしれないけど、人生もこんな感じなのかな」という言葉が印象的でした。

お楽しみは夜のレクリエーション大会です。沖縄青年がエイサーという伝統芸能を披露。琉球色あふれる衣装に身を包み、男性は太鼓、女性は踊りで沖縄文化の世界にいらなくなりました。

研修中、兵庫県出身の沖縄県知事存在がきっかけとなった兵庫・沖縄友愛運動。キャンプで初めて会った青年たちは大いに語り合い、お互いの価値観・文化の違いや共通点を発見していきます。3泊4日のキャンプが終わる頃には一回り大きくなった青年たちから「参加してよかった。これからも交流を続けたい」という声が毎回上がっています。



ひょうご出会いサポートセンター

■「縁結びプロジェクト」スタートから6ヶ月
～1組目の成婚カップル誕生&はばたん会員2000名突破～

昨年12月1日に県内10ヶ所に地域出会いサポートセンターを設置してスタートした「ひょうご縁結びプロジェクト」が6ヶ月を経過し、会員登録数は2,000名を超えました。そしてこの度はじめての成婚カップルが誕生し、めでたく5月22日に挙式されました。6月6日にはご夫婦を県庁にお招きし、お祝いのセレモニーが行われました。知事は「突破口を開いてくれた。家庭円満の秘訣は秘密を持たずに、相手の両親を気遣うこと」とお二人に助言し、記念品や花束を贈呈されました。「縁結びプロジェクト」は相談員が仲介し、1対1のお見合いの機会を提供するもので、5月末現在の会員数は2,185人、533組のお見合いが行われ、142組が交際へと進展しています。



●地方青少年本部だより●

北播磨青少年本部 第9回どろん子サッカー ～アイガモCUPin やしろの森公園～

6月5日（日）、県立やしろの森公園の田植え前の田んぼを使って「どろん子サッカー」を開催。今年度も定員を上回る161名の応募があり、抽選で選ばれた80名の小学生が参加しました。

初めての泥の感触に、最初は躊躇していた子どもたちも、サッカーが始まると夢中になってボールを追いかけて、その姿にたくましさを感じられました。サッカーが終わる頃には、頭のてっぺんから足の先まで泥だらけでしたが、その顔には笑みが溢れていました。

ドラム缶風呂でさっぱりした後には、やしろの森公園で収穫されたアイガモ米のおにぎりや豚汁を食べ大満足！賞品には、ヴィッセル神戸観戦チケット

やお菓子のメダル、若者応援団の参加賞もあり、1日を通して子どもたちの笑顔が印象的なイベントとなりました。

地域の青年が中心となった実行委員会で企画運営を行い、当日には106名のボランティアスタッフに参加して頂けました。

イベント後には、兵庫教育大学の留学生を交え、スタッフのどろん子サッカーを行い、交流を深めることができました。

子どもも大人も泥まみれになりながら、自然や地域、人との絆の大切さを改めて実感できたのではないのでしょうか。



東播磨青少年本部

こころ豊かな人づくり500人委員 平成23年度東播磨OB会総会&講演会



4月16日、東播磨県民局2階会議室において、「こころ豊かな人づくり500人委員会東播磨OB会総会」が開かれました。第1部（総会）は、出席者59名全員でのひょうご青少年憲章の唱和朗読で始まりました。

塩沢会長の挨拶に続いて議題の討議に入り、全

て承認されました。

第2部（講演会）では、「みんなでやさしさのある社会を！」をタイトルに、こころ豊かな人づくり500人委員会第1期生でもある、聖パウロ生石保育園園長 坂牛八州（さかうし やしま）氏に講演いただきました。ギター片手に披露された「バラードじろはったん」を聴いた皆さんからは、「じろはったんから、人間にとって一番大切な優しさを教えてもらった」

「すべてのものを愛おしむ心を感じた」等の意見が寄せられ、会場全体が暖かい雰囲気と大きな拍手に包まれました。



■以下の事業については、随時募集しています！

- * こうのとりの会
- * ひょうご青少年育成・ワンコインセミナー
- * 青少年交流サロン “ココロonz”

詳しくは公益財団法人兵庫県青少年本部までお問い合わせください。

TEL 078-891-7410

★ホームページ上でも情報提供しています。

HP <http://www.seishonen.or.jp/>

（兵庫県青少年本部）

ひょうご出会いサポートセンター

1対1の個別お見合い紹介をします！

はばタン会員募集中！！

<問い合わせ先>

神戸出会いサポートセンター

TEL (078) 381-6820

阪神南出会いサポートセンター

TEL (06) 6481-7370

阪神北出会いサポートセンター

TEL (0797) 26-7351

東播磨出会いサポートセンター

TEL (078) 920-9337

北播磨出会いサポートセンター

TEL (0795) 38-8022

中播磨出会いサポートセンター

TEL (079) 240-7005

西播磨出会いサポートセンター

TEL (0791) 58-1311

但馬出会いサポートセンター

TEL (079) 662-7701

丹波出会いサポートセンター

TEL (0795) 78-9130

淡路出会いサポートセンター

TEL (0799) 24-2717

～県立神出学園 平成23年10月生募集～

兵庫県立神出学園は、平成6年10月、不登校等の青少年を対象とした全国で唯一の県立の支援施設として設置され、開設17年目を迎えています。一言でいうと、「元気をなくした若者を元気にする学園」です。

神戸市西区神出町の雌岡山麓に位置し、5.6haの広大な敷地とチロル風の建物から成る、ヨーロッパの牧場のような景観はゆったりとした気分になてくれます。その中で、学園生たちが共同生活や様々な体験活動を通して、自己の生き方や進路を見出せるよう支援を行っています。

現在、修了生は450名を超えており、仲間や学園のスタッフとともに、お互いに支え合い、自ら体験し、学び、経験しあう中で、心身の元気を取り戻して、それぞれの道を発見し巣立っていきました。

県立神出学園

このように、本学園は豊かな自然と寮生活を送る中で、コミュニケーション能力を身につけ、豊かな人間関係を築く力がつけられるよう支援しています。

＜募集要項＞

- ① 対象者 中学校を卒業した県内在住の20歳未満の男女
(高等学校在籍者は休学が必要、ただし通信制高校在籍者は休学不要)
- ② 募集人員 年間35名程度
- ③ 在籍期間 2年以内(全寮制)
- ④ 授業料 無料(ただし、給食費、教材費、寮費など月額45,000円が必要)
- ⑤ 願書受付 平成23年8月15日(月)～
平成23年9月14日(水)
- ⑥ 入学時期 平成23年10月11日(火)

県立山の学校

参加者募集!

『こねて!丸めて!束ねて!
いただきます～す!』
「人生まなび塾」参加者募集

県立山の学校では、自分好みの陶器(こねて)や、お気に入りの苔玉(丸めて)などを作る「ものづくり」と、緑豊かな自然の中で、バーベキューや稲刈り(束ねて)やキムチづくりなどの食の体験活動を行います。専門の講師や山の学校のスタッフとともに、ものづくりの魅力や体験活動と一緒に楽しみませんか?

【プログラム年8回】

- ① 7/3 開講式、my陶器づくり1
- ② 7/10 my陶器づくり2
- ③ 8/2 my陶器づくり3(作品発表会)
&おしゃべりバーベキュー
- ④ 9/6 稲刈り&新米収穫祭&花台づくり



- ⑤ 10/14 古法華登山
- ⑥ 11/10 紅葉狩り&苔玉づくり
- ⑦ 12/6 ミニ正月飾りづくり
- ⑧ 1/18 キムチづくり&閉校式

【概要】

- ① 集 合 姫路駅南中央出口に9時
- ② 対 象 15～39歳程度の県内在住の男女
- ③ 参 加 費 毎回1,000円程度
- ④ 定 員 各回20名
- ⑤ 申込期限 各回の5日前まで

問い合わせ先

県立山の学校 TEL0790-62-8088

財団法人野外活動協会

はりまハイツ(加古川市日岡山)大ホールリニューアル



この春に大ホールが新しく心地よい空間に生まれ変わり、ご利用の皆様に好評です。特典費割引キャンペーンも実施しています。宿泊・日帰り会合等ご活用お待ちしております。

詳しくは→<http://www.harima-heights.com/index.html>

フェニックス共済 ～兵庫県住宅再建共済制度～

制度の概要

区分	負担金	被害認定	給付金
住宅所有者	年額5000円	半壊以上	最高600万円
マンション 共用部分※1	年額2400円	半壊以上	最高300万円
家 財※2	年額1,500円	床上浸水 以上	最高50万円

※1 負担金・給付金とも住戸数をかけた額となります。

※2 住宅所有者加入と同時に加入の場合、負担金を最大500円割り引きします。

自然災害の備えにぜひご加入ください!!



フェニックスサポーター
はばタン

(公財)兵庫県住宅再建共済基金 TEL078-362-9400(平日9:00～17:00)

フェニックス共済

検索

賛助会員を募集しています

賛助会費は税制面での優遇措置の対象になります。

次代を担う青少年を育成するために、ぜひ皆さまのご協力をお寄せください。

[会費] 賛助会員(個人) 年額 1 口 2,000 円以上

賛助会員(法人) 年額 1 口 10,000 円以上

詳細は、兵庫県青少年本部、又は各地方青少年本部までお問い合わせください。

賛助会員カードを呈示すると、以下の施設で入館料・入園料割引等の特典を受けることができます。

◇施設 本人および同伴1名(神戸市立博物館は本人のみ)に団体割引料金適用

◇兵庫県民会館レストラン・喫茶・理容室 本人のみに10%割引

兵庫県立美術館

《特別展》
借りぐらしのアリエッティ
×種田陽平展
7月23日(土)～9月25日(日)
TEL 078-262-0901
(神戸市中央区)

兵庫県立 人と自然の博物館

《ミニ企画展》
「津波被害にあった標本
を救おう」展
6月18日(土)～9月30日(金)
TEL 079-559-2001
(三田市)

兵庫県立考古博物館

《企画展》
はかせからの挑戦状
古墳のナゾをとけ
7月20日(水)～8月31日(水)
TEL 079-437-5589
(播磨町)

兵庫県立歴史博物館

《特別企画展》
ひょうごの鉄道
～鉄道新世紀へ～
7月17日(土)～9月23日(木)
TEL 079-288-9011
(姫路市)

兵庫陶芸美術館

《特別展》
ひょうごの古陶遍歴
6月11日(土)～
8月28日(日)
TEL 079-597-3961
(篠山市)

人と防災未来センター

TEL 078-262-5050
<http://www.dri.ne.jp/>
(神戸市中央区)

神戸市立博物館

《ビエンナーレ 2011 プレ企画》
日本の7=メーション美術の創始者
山本二三展
7月16日(土)～9月25日(日)
TEL 078-391-0035
(神戸市中央区)

兵庫県庁2号館 B1 食堂「のじぎく」

割引(例)
コーヒー 300 円→270 円
ケーキセット 600 円→540 円
(但し 11:00～14:00 除)
TEL 078-362-2509
(神戸市中央区)

現在募集しています！

■県立神出学園

- ①オープン講座 in 尼崎の参加者募集
(実施日 平成23年8月18日(木))
- ②1日交流体験コースの参加者募集
問い合わせ先:078-965-1122(県立神出学園)

■県立山の学校

夏の体験入学のご案内
平成23年7月24日(日)10:00～15:00
問い合わせ先:0790-62-8088(県立山の学校)

■県立いえしま自然体験センター

- ☆「無人島に生きる」参加中学生募集！
最小限の食料だけ持参。魚や貝を捕り水や流木を集め野外炊飯。生きる力を身につけよう。
実施日:8月9日(火)～13日(土)4泊5日
- ☆「キッズ・サマーキャンプ」参加小学4・5・6年生募集！
野外炊飯やカヌー・カヤックに挑戦。仲間とふれあいがら自然を五感で楽しもう。
実施日:8月25日(木)～28日(日)3泊4日
問い合わせ先:079-327-1508・1509
(県立いえしま自然体験センター)



■少年の主張兵庫県大会「中学生のメッセージ 2011」作品募集

日常生活の中での心からの思いや考え、衝撃や感銘を受けたことなどを作文にしてください。中学生らしい自由でユニークな発想をお待ちしています。申込期限:平成23年9月5日(月)
応募方法:A4判 400字詰め原稿(4枚程度)を各地方青少年本部に持参または郵送
問い合わせ先:兵庫県青少年本部 活動支援担当

■青少年活動コア・リーダー養成研修

「青年として生きていく力を育もう」をテーマに、県内の青少年活動、育成活動に携わる指導者を対象として、テーマについてのあり方や課題を通算4日間のワークで学びます。
申込期限:平成23年8月12日(金)
問い合わせ先:兵庫県青少年本部 活動支援担当

◆◆編集後記◆◆

梅雨空が続いていますが、夏休みの計画はもうお決まりですか？今号では、事業の紹介と称して、いろいろな募集事業を掲載しています。キャンプに参加するもよし、講座に参加するもよし。美術館や博物館めぐりもいいですね。
さあ、どんな夏が待っているかはあなた次第です。思い切り夏を楽しみましょう！(K)